



医療法人社団哺育会  
白岡中央総合病院

病院  
理念

「安全で確実な  
わかりやすい医療」

kizahashi

# きざはし

# 114

2025年4月発行



医療法人社団哺育会  
白岡中央総合病院  
令和7年度 入職式

*Together, We Begin to Support*

# 入職式を行いました

*Together,  
We Begin to Support*

4月1日、入職式を執り行いました。  
橋本院長による恒例のスライドを使用した熱い挨拶に、新入職員の皆さんも真剣な表情で耳を傾けていました。  
これから数週間にわたり研修を行い、実践の現場へと進んでいきます。  
患者様には、新しいスタッフたちが成長していく姿を温かく見守っていただければ幸いです。  
新たな一歩を踏み出した皆さんとともに、これからも地域医療に貢献してまいります！



## 新入職員からの挨拶

リハビリテーション技術科 作業療法士

小野 綾子 Ono Ayako

今春からリハビリテーション技術科に入職いたしました小野です。養成校を卒業し、憧れだった作業療法士として働ける嬉しさ反面、社会人として一歩を踏み出し緊張や不安も感じています。拙いことも多いと思いますが、患者さまや先輩方、多職種の方々からの教えを一つでも多く吸収し、信頼していただける作業療法士を目指していきます。そして地域社会に貢献できるよう日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。



# 市民 公開 講座



『急な体調変化への対応～となりの人を救うのはあなたです!～』をテーマに3月1日(土)市民公開講座を開催致しました。

講演内容は、

1. 急な体調変化と判断するポイント
2. BLS(一次救命措置)について
3. ACP(アドバンスケアプランニング)について

でした。医師による講演を行い、AEDデモ機を使用して、救急車の要請から到着までのデモンストラーションを看護師・救急救命士が実施しました。当日はたくさんの方にご参加いただき、参加者の

方から「体調変化と判断する3つのポイントを意識していきたい。」「ACPについて考えてみたいと思う。」などのお声をいただきました。今回の講演が自身だけではなく、周りの人の体調変化に対しても対応するきっかけとなり、ACPについてもご理解いただき、考えるきっかけになれば幸いです。また、参加されていない方にとってもBLSとは？ACPってなに？と興味を持ち、知っていただく機会となれば嬉しく思います。

来年度も地域の皆さまに参加してよかったと感じていただけるよう企画・開催を行って参りたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

医療福祉相談課 丹藤 千果





# 連携の会 「SHIRAOKA 2025」

2025年2月20日、当院において白岡地域医療連携の会「SHIRAOKA2025」を開催いたしました。

本会の名称「SHIRAOKA」は

**Shiraoka, Hasuda, Iryo, Renkei,  
Assembly, Omiya, Kuki, Anywhere**

の頭文字を取ったものであり、当院と白岡市、さらには近隣地域の医療機関との連携を深め、親睦を図ることを目的としています。新型コロナウイルス感染症の影響により3年間開催が見送られていましたが、感染症の5類移行を機に昨年2月に再開し、本年度もより一層の地域連携と交流の促進を目的に無事開催することができました。

第1部では、森田大作副院長が「緩和ケアチーム活動始動について」、橋本治史整形外科部長が「骨折リエゾンサービス(FLS)チームの取り組み」と題し、それぞれ講演を行いました。多くの先生方や医療スタッフの皆さまにご参加いただき活発な質疑応答が交わされ、実りの多い講演となりました。これは、地域連携に関わる医療テーマへの関心の高さを示すものと感じています。



第2部の懇親会では引き続き多くの方にご参加いただき、直接顔を合わせることで「顔の見える連携」、「心の通う連携」の重要性を再認識する場となりました。互いの理解を深める有意義な時間となり、今後の連携強化につながることを確信しております。

ご多忙の中、ご参加いただいた皆さまにこの場をお借りして心より御礼申し上げます。

ポストコロナ時代を迎え、医療提供体制の柔軟性と持続可能性がより一層求められる中、2025年の地域医療構想の完了を目前に控え、2040年を見据えた新たな医療・介護制度の準備が進んでいます。この転換期において、地域の先生方との連携をさらに強化し、持続可能な地域医療体制の構築に取り組むことが極めて重要と考えています。

今後とも医師会の先生方と緊密に連携し、「地域で支える医療、医療・介護の一体化」の実現に向け邁進してまいります。皆さまのより一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

院長 橋本 視法

# 録画視聴会 地域包括ケア学会

3月12日(水)と13日(木)、白岡市生涯学習センター「こもれびの森」の多目的ホールにて、南埼玉郡市医師会主催による「日本地域包括ケア学会」の録画視聴会が開催されました。本視聴会には地域の医療・介護関係者が多数参加し、昨年に引き続き、地域包括ケアの重要性を再確認する場となりました。

視聴会では、地域包括ケアシステムや多職種連携の最新事例が紹介され、参加者からは「非常に刺激を受けた」との声が多く寄せられました。また、視聴後の意見交換会では活発な議論が行われ、地域全体での連携強化への意欲が感じられる場面も見られました。

当院では、地域の医療機関や介護施設と連携しながら、多職種間での協力体制をさらに強化していきたいと考えています。今後もこのような機会を活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりに貢献してまいります。

南埼玉郡市医師会理事／白岡中央総合病院 地域医療・連携センター長 **高野 嘉昭**



## 祝!優秀演題賞受賞

先月開催された第60回AMG学会にて、当院の臨床工学科が優秀演題賞を受賞しました。



### 演題

#### 出前授業を通じた地域密着型キャリア教育活動 ～2040年問題を見据えた人材確保を目指して～

この取り組みは、病院の臨床工学技士が近隣の小学校に出張し、医療機器のスペシャリストである臨床工学技士の仕事の魅力や医療現場の実際を伝えるものです。2022年より、地域の小学校で出前授業を行ってきた活動が評価されました。将来の医療業界を担う子どもたちに、地域医療への関心を持ってもらうことが目的です。

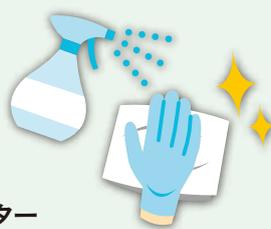
「2040年問題」と言われる医療業界の人手不足は深刻です。地域医療を守るために、今の私たちができることを精一杯取り組んでいきたいと思えます。これからも活動を継続し、地域医療への貢献を目指します。

## 【感染管理特定認定看護師】とは??

当院では感染管理課に  
感染管理特定認定看護師が在籍しています。

院内の感染リスク低減のため、下記の役割を担っています。

- ① 医療関連感染の発生の監視
- ② 感染症予防と対応
- ③ 職業感染対策
- ④ 職員への感染対策の指導・教育
- ⑤ 病院の衛生管理におけるファシリテーター



感染対策を推進するためのシステムの構築を行っています。白岡中央総合病院に関わる全ての人々が安全に安心して通院や勤務できる環境やシステムを提供できるよう、マネジメントしております。

病院内だけでなく、  
地域の皆さまを感染から  
守ることを目的とし、  
活動しています



### 主な活動

- 院内で治療のために使用される、尿道留置カテーテルや中心静脈カテーテル、人工呼吸器等のサーベイランスを行い、医療関連感染の発生兆候を早期に発見し、感染拡大しないように啓蒙活動や感染対策の指導を行っています。
- 病院内を定期的にラウンドし、感染対策が遵守できているか確認し指導しています。
- 当院で働くすべての職員の感染対策の研修会を企画、運営しています。
- 地域の診療所やクリニック、高齢者施設や障がい者支援施設と連携し感染対策の向上を支援しています。
- 幸手保健所管内や県内の感染管理認定看護師が活動する連絡会に参加し情報交換を行っています。

### 関連学会

日本環境感染学会／日本感染管理ネットワーク学会

### 特定行為

- 感染リスクの高い患者、あるいは感染兆候のある患者を多角的に捉え、感染症の進行や重症化予防し回復力を促進するための活動を行っています。
- 検査の適正化、正しい抗菌薬の使用により薬剤耐性菌を作らない、他のヒトに広げないための活動を行います。



健康管理課

## 子宮がん検査の 受け入れ拡大しました!



令和7年4月より健診センター内に、新しく

**婦人科検診室**が設立  
されました。

これまでは週に1回、人間ドックや健康診断を受診する方を中心にご案内しておりましたが、今後は週3回の運用となり、より多くの受診者さまをご案内できるようになります。婦人科健診のみの受診をご希望の方や、お住まいの市町村の補助をご利用される方についてもご案内可能となっておりますので、ご興味ございましたら、健康管理課までお問い合わせください。

これまで(令和7年3月まで)

週1回  
(毎週木曜日午後)

ドック・健診のオプションの方のみ

今後(令和7年4月から)

週3回  
(月・木曜日午前、金曜日午後)

ドック・健診のオプションの方のみ

婦人科のみをご希望の方  
市町村の補助をご利用される方



帯状疱疹ワクチンの  
補助(市町村)が始まりました!

白岡市にお住まいの方は、ワクチン接種時に補助を利用することが出来るようになりました。補助の対象となる方は白岡市からご自宅にピンク色のハガキ(受診券)が郵送されます。接種をご希望の場合は、完全予約制となっておりますのでお電話または健診センター窓口までお問い合わせください。

### 1. 接種期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

### 2. 対象者

- 令和7年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方(令和7年度に限り、100歳以上の方は全員対象)
- 60歳以上65未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者として厚生労働省で定める方

### 3. 使用ワクチン

- 乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン)
- 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(組換えワクチン)



お問合せ 白岡中央総合病院 健康管理課 ☎0480-93-0662

## グループホーム メディカルフローラ新白岡

〒349-0217  
埼玉県白岡市新白岡7-5-11

☎ **0480-92-4466**

受付時間 9:00から17:00まで

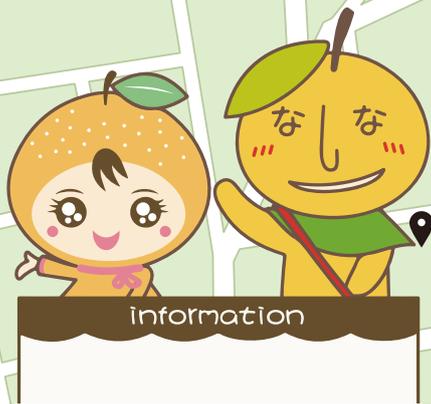


●施設管理者

●日々の生活の様子



当ホームでは、食事の準備や後片付け、掃除や洗濯等をできる範囲で行い認知症の改善や進行予防に繋げる生活リハビリを実践しています。美味しいお食事は手作りで、多種多様な楽しいイベントもあります。日光浴のためのテラスもあり、菜園では季節の草花や野菜を育て、野菜はお食事の追加の一品になります。全居室にベランダがあり、エアコンやベッド、照明器具、クローゼットを備えていますので、お急ぎの入居に対応ができます。



Information

taylor shop

Shiraoka Central  
General Hospital

### 編集後記

広報委員会 虻川

春の訪れとともに当院でも新入職員を迎え心新たにスタートを切りました。今年度も皆さまに心待ちにさせていただけるような広報誌をお届けしたいと思います。お楽しみに！

used car dealer

conveni



医療法人社団 哺育会  
**白岡中央総合病院**

〒349-0217  
埼玉県白岡市小久喜938番地12

TEL: 0480-93-0661  
FAX: 0480-92-8462



Instagram 更新中!

目で見て楽しい情報をお届けしています。いいね! フォローをお願いします。



Facebook ページ公開中!!

白岡中央総合病院のことを、より身近に感じていただけるよう Facebook のページを公開しています。ぜひ、ご覧ください。



パーソナリハ SHIRAOKA!

一人ひとりのニーズにお応えする新しい自由診療(保険適応外)サービスです。



白岡中央総合病院 公式ページ

白岡中央総合病院 検索  
<https://www.scghp.jp>

